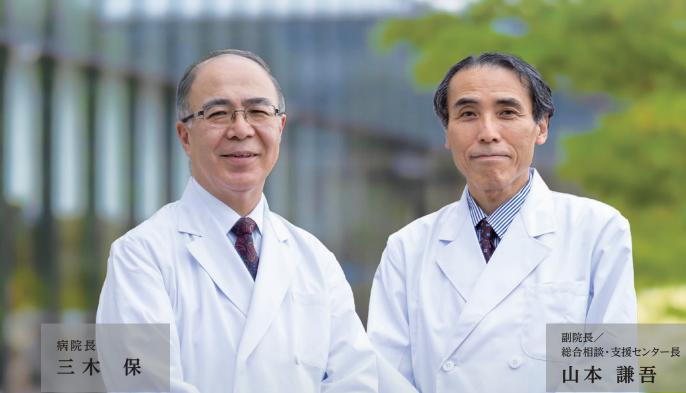
かりわぎ

東京医科大学病院 総合相談・支援センターだより 要

Vol. 60



新年を迎え、皆様には益々ご清祥のことと存じます。

昨年は、新型コロナウィルスの感染拡大によって、社会・経済において甚大な影響を及ぼしました。先生方におかれましては、このような状況下において、大変なご苦労をされたことかとお察しいたします。当院が、特定機能病院の役割を果たせるのも、地域の諸先生方のご支援とご協力があってこそのことです。今まで以上に一人ひとりの患者さんに寄り添った、満足いただける医療を提供することは勿論のこと、ご紹介いただいた先生方にも安心できる病院、頼れる病院を目指してまいります。

本年も先生方からご紹介いただいた大切な患者さんに、引き続き感染対策を充分に行い、安全な医療を提供させていただきます。今後とも先生方のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

特集遺伝子診療センター

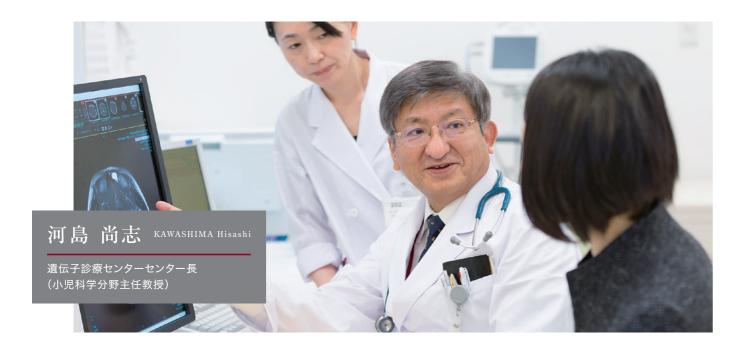
遺伝に関する悩みや不安をもたれる患者さん、ご家族に対し、 専門の医師による医学的な情報提供に加えて心理社会的支援を行っております。 大学病院ならではの各領域の専門医と連携した中での遺伝医療体制が整っております。

タイトル〈かしわぎ〉とは

都電が走っていた頃は、 通称「かしわぎ病院」と呼ばれ、 地域住民の皆さんに親しまれていたことから、 タイトルに「かしわぎ」と名付けました。

遺伝子診療センターについて

Clinical Genetics Center



当センターの特徴

「家族が遺伝性疾患をもっているが、自分や子どもたちにも遺伝するのか?」「子どもが遺伝性疾患と診断され、不安」「高年妊娠による胎児への影響が心配」など、遺伝に関する悩みや不安をもつ患者さん、ご家族に対し専門の医師による医学的な情報提供に加えて心理社会的支援を行っています。また、確定診断のための検査、保因者検査などの各種遺伝学的検査を大学病院ならではの各領域の専門医と連携したうえで、遺伝カウンセリングも含めた総合的な体制の中で行っております。

主に取り扱う対象疾患

11 先天性疾患	Prader-Willi 症候群、先天性骨系統疾患など
2 染色体疾患	Down症候群、Klinefelter症候群、Turner症候群など
3 先天性代謝性疾患	Fabry病、Gaucher病、フェニルケトン尿症など
4 遺伝性結合織疾患	Marfan症候群、Loeys-Dietz症候群、Ehlers-Danlos症候群など
5 産科領域	出生前診断、不妊不育症、着床前診断のセカンド・オピニオンなど
6 循環器領域	遺伝性不整脈疾患、心筋症、家族性高コレステロール血症など
7 耳鼻科疾患	先天性難聴など
8 皮膚科領域	神経線維腫症、先天性魚鱗癬、先天性色素失調症、表皮水疱症など
9 神経筋疾患	結節性硬化症、筋強直性ジストロフィー、脊髄小脳変性症など
10 遺伝性腫瘍	遺伝性乳がん・卵巣がん、家族性大腸ポリポーシス、多発性内分泌腺腫症など
11 その他	原発性免疫不全症候群、口唇口蓋裂、近親婚など

各診療科とのチーム医療体制

小児科外来の特殊専門外来のひとつであった「遺伝相談」から、全科の患者さんを対象とした「遺伝子診療センター」が開設され、5年が経ちました。当センターでは、各診療科と連携をとりながら、染色体検査、遺伝学的検査、遺伝カウンセリング等の遺伝医療を行っております。

かつては自費での検査項目が多かった「遺伝学的検査」ですが、近年、徐々に保険 収載される項目が増えつつあり、その需要が増えています。一昨年よりがん遺伝子 パネル検査が保険収載されるようになり、対象となる患者さんは限られていますが、



当院も連携病院として、患者さんの治療が行われている各診療科、臨床腫瘍科、分子病理学教室と当センターが連携し、その役割を果たしています。また、昨年4月より遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC)の遺伝学的検査の保険収載の内容が変更となり、適応条件が拡大されたことで、遺伝性腫瘍に対する当センターの役割も拡大しております。

遺伝学的検査以外でも、当センターを中心とした各診療科とのチーム医療体制は整っております。例えば、遺伝性疾患の1つである「結節性硬化症」は9つの診療科との合同カンファレンスを定期的に行い、1人ひとりの患者さんをトータルでサポートできるように取り組んでおります。また同様に、「遺伝性結合織疾患」においては、患者さんそれぞれの症状に応じて各科と連携し、遺伝子診療センターを中心とした横断的な診療を行っております。他にも左記対象疾患に応じて必要な科と連携してフォローアップ体制を構築しております。

ご予約、受診の流れ、お問い合わせ先

紹介状ご作成

患者さんに お渡しください



患者さんからお電話にて ご予約いただきます 受診日時は担当医師と 相談の上決定します

ご予約



カウンセリング

相談内容によって 各診療科と連携を とりながら対応します

- ●当センターは完全予約制となっております。
- ●取り扱い疾患がご不明な場合、ご紹介の前に一度当センターまで お問い合わせください。
- ●遺伝カウンセリングは原則、自費診療となり、初診12,000円 (税抜)、再診30分毎5,000円(税抜)が生じます。
- ●遺伝学的検査には保険適応となっているものと自費検査となるものがあります。 また、院外の検査施設や研究施設でのみ検査を行っているもの、

現時点では遺伝子検査自体が困難なものもあります。

詳細につきましてはご相談下さい。

ご予約・お問い合わせ先

東京医科大学病院 遺伝子診療センター TEL 03-3342-6111(代表) 内線:2635

対応時間:平日9:00~16:00/第1·3·5土曜日9:00~12:00









▶ 安心して患者さんをご紹介頂けるために当院の感染防止・予防への取り組み

当院では新型コロナウイルスに対し、万全な感染対策を 徹底しています。地域医療機関の皆様方におかれましては 安心して患者さんをご紹介ください。

詳しくはホームページをご確認ください https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/raiin/other/covid-19.html



▶ 医療連携医登録制度(メディカルパートナーズ)について

東京医科大学病院では、地域の診療所を対象 に医療連携医登録制度(メディカルパートナーズ) を実施しています。地域包括ケアシステムの視 点に立ち、地域医療をバックアップするとともに、 地域医療機関のパートナーとして、医療機関と 地域住民との信頼関係の向上を図ります。



それぞれの機能を生かし、地域にとって最善の医療を提供

お申し込みについて

総合相談・支援センターへお電話ください 申込用紙をお送りいたします

TEL 03-5339-3808(直通)

医療連携登録医療機関 MAPを インターネット上に掲載しております

https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/

医療関係の方へ ▶ 医療連携医登録制度 (メディカルパートナーズ)



最新情報は、東京医科大学病院 オフィシャルウェブサイトで

最新の外来診療担当医表やニュース等、東京医科大学病院オフィシャルウェブサイトでご覧頂けます。 また、かしわぎのバックナンバーもご覧になれます。

https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/



